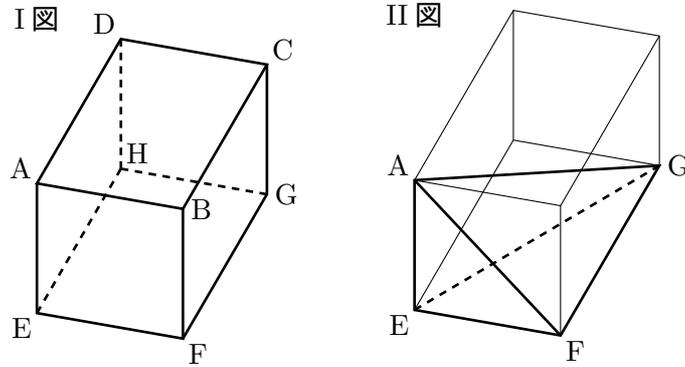
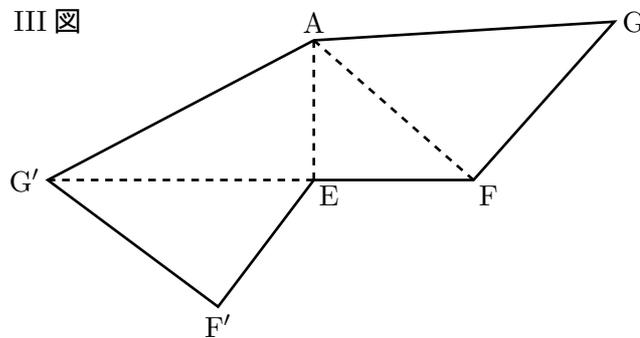


次のI図のように、 $AB=3\text{ cm}$ 、 $AD=4\text{ cm}$ 、 $AE=\sqrt{7}\text{ cm}$ の直方体 $ABCD-EFGH$ がある。また、II図はI図の直方体の一部を切り取ってできた三角錐である。このとき、下の問い(1)・(2)に答えよ。



- (1) 三角錐 $A-EFG$ の体積と表面積をそれぞれ求めよ。
- (2) 次のIII図は、II図の三角錐 $A-EFG$ の展開図である。このとき、 $\triangle GG'F$ の面積を求めよ。ただし、この展開図を組み立てたとき、点 G' は点 G と、点 F' は点 F と、それぞれ重なる点である。



〔京都〕